



# OT-B456-SUS 取り付け説明書

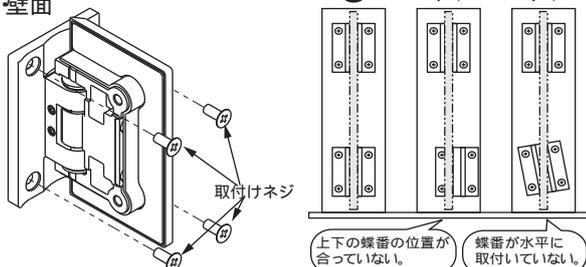
当社製品をお買い上げ頂きありがとうございました。  
本製品を正しくお使いいただくために、この取り付け説明書を詳しくご覧になってから取り付けて下さい。

## 取り付け手順

対応ガラス厚：10mm/12mm

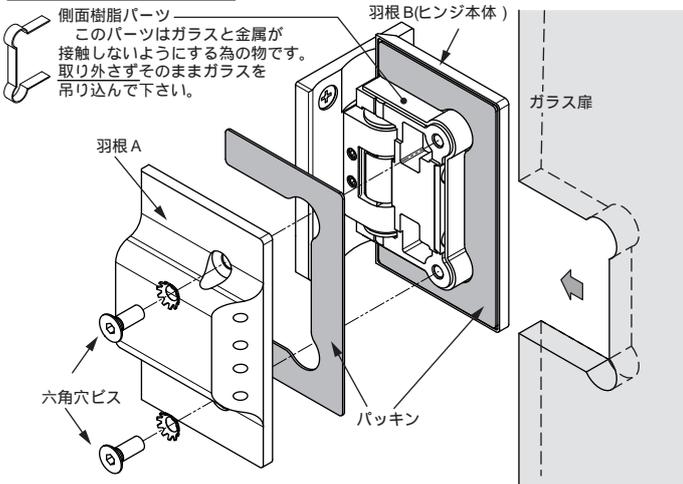
### 枠・壁面への取り付け

枠 壁面

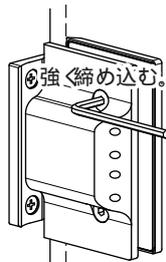


1 枠と床の水平レベルを確かめ、また上下のヒンジがまっすぐ水平に取り付けているか確認の上、ヒンジ本体を取り付けネジで枠に取り付ける。

### ガラス扉の取り付け



- 2 取付けたヒンジの羽根 B に 1mm 厚パッキンを 嵌入れる。
- 3 羽根 B にガラスを吊り込む。
- 4 羽根 A に 1mm 厚パッキンを 嵌入れ、位置をあわせる。
- 5 六角穴ビスを付属の六角レンチ 欠 で強く締める。



構造上、ガラス扉の開閉時に多少の音が鳴りますが品質上問題はありません。ご了承下さい。

### アブソーバーの取り付け



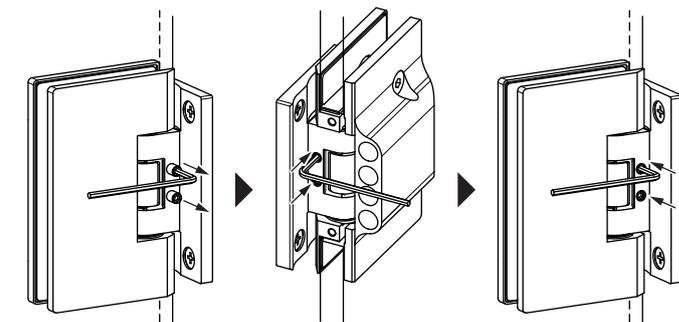
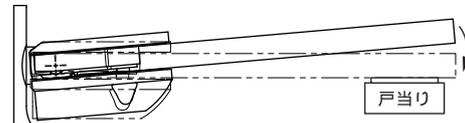
6 扉を全開にし、羽根 A の側面の穴にアブソーバーを押し込む。アブソーバーの反力が強い場合は、アブソーバーの本数で調整する。

アブソーバーを抜く場合は、羽根 A のアブソーバーが入っている反対側の穴から付属の六角レンチ (小) を押し込みアブソーバーを押し出す。

**注意：アブソーバーを抜く際、絶対にアブソーバーのピストンロッドを引っ張らないで下さい。**

### 戸先の調整方法

戸先が戸当りに当接せず、最後まで閉りきらない場合は、下記の調整を行って下さい。

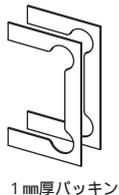
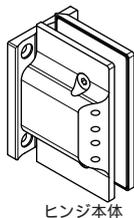


- 1 羽根 B 側の止めネジ x2 を、六角レンチ (小) で緩める。
- 2 扉を全開にし、羽根 A 側の止めネジ x2 を六角レンチ (小) で締め角度を調整する。
- 3 扉が戸当りに当接することを確認し、1 で緩めた止めネジ x2 を再度、六角レンチ (小) で締め直し固定する。

**注意 止ネジが緩んだ状態で扉を開閉すると激しい金属音が鳴りますので、強く締め込んで下さい。**

## 付属部品表

ヒンジ本体	個
1mm厚パッキン	枚
六角レンチ (欠)	体
六角レンチ (小)	体
取付ネジ	4体
アブソーバー	2本



## 取り付け時の注意事項

アブソーバーのピストンロッドを引っ張らないで下さい。  
不要な改造・分解は故障の原因になりますので止めて下さい。  
ガラス扉以外に使用しないで下さい。  
十分強度のある枠・壁に取り付けて下さい。  
上下のヒンジが垂直になるように取付けて下さい。  
ガラス面には必ずパッキンを入れて下さい。  
取付は2人以上で行って下さい。  
ネジをしっかりと締め込んで下さい。  
ガラス扉の吊本側のチリ (隙間) に注意して下さい。  
空調などの影響で戸先に隙間ができる可能性があります。ご了承下さい。  
改良の為、仕様を予告なく変更することがあります。予めご了承下さい。

## 使用上の注意事項

アブソーバーに水分が掛からないようにご使用下さい。  
ヒンジの自開時にゆっくりと閉ります。扉を強い力で閉めるとアブソーバーが利かないことがあります。  
扉を全開にした時に、90°以上開かないように別途戸当り等をご使用下さい。

URL : <http://www.geoprince.co.jp> E-Mail : [info@geoprince.co.jp](mailto:info@geoprince.co.jp)

20180314